

食品安全委員会in群馬県 第43回群馬県食品安全県民会議 ～私たちの食生活と食品健康影響評価～アンケート集計結果

参加者数：	16
アンケート回収数：	16

問1. 本日の意見交換会についてお聞きします。

①本日の意見交換会はどの程度満足できるものでしたか。

回答内容	件数	割合
①十分満足	6	37.5%
②ほぼ満足	10	62.5%
③あまり満足できなかった	0	0.0%
④まったく満足できなかった	0	0.0%
⑤どちらでもない	0	0.0%
無回答	0	0.0%
計	16	100.0%

②「満足できなかった」「まったく満足できなかった」「どちらでもない」と答えた方に伺います。その理由は何ですか。

2 体内血液中の指標でエライジン酸の測定を教えていただきよかったです。専門家の方のお話はむずかしかったです。分かりますところもありました。

問2. 本日の意見交換会のような形式(座談会)についてどのように思われますか。

回答内容	件数	割合
①評価する	9	56.3%
②まあまあ評価する	7	43.8%
③あまり評価しない	0	0.0%
④まったく評価しない	0	0.0%
無回答	0	0.0%
計	16	100.0%

その理由は何ですか。

- 2 各委員さん、立場の方のお話(ご意見)を聞くことができよかったです。
- 3 講演を含め具体的な例、話題を示したのが良かった。
- 4 知らないものの知識吸収ができました。
- 5 他(多)業種のさまざまな意見・考えを聞くことができる。
- 6 座長が適切な意見を求めてくれる→座談会の進行がスムーズになる。
- 8 各委員からの活発な意見が大変参考になった。
- 9 異・他分野の人の意見を聞ける。異・他分野の人が意見を表明する場として機能している。
- 10 様々な立場の方のお話を伺えるのでとても参考になります。
- 12 学識的に専門の方、一般の人とのレベル問題があると思いますが、どのようにレベルをそろえるかが問題。
- 13 なぜこの問題を取り上げたのか、というタイムリー性が、不十分なような気がしました。
- 14 委員の方から出た質問の答えを私もお聞きしたかったです。
- 15 他の職種の方の意見が聞けて良い。
- 16 いろいろな方面の意見を聞くことが出来る。

問3. 本日の意見交換会の進め方・内容等について、感じた印象をお聞かせください。

◎進め方

①意見交換会の進め方は良かった

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	8	50.0%
②そう思う	8	50.0%
③あまりそう思わない	0	0.0%
④そう思わない	0	0.0%
無回答	0	0.0%
計	16	100.0%

②意見交換時に話題提供者や関係者は質問にきちんと対応していた

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	4	25.0%
②そう思う	11	68.8%
③あまりそう思わない	0	0.0%
④そう思わない	0	0.0%
無回答	1	6.3%
計	16	100.0%

◎内容

①本日のテーマについて、参加する前に比べ理解が深まった

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	4	25.0%
②そう思う	9	56.3%
③あまりそう思わない	0	0.0%
④そう思わない	0	0.0%
無回答	3	18.8%
計	16	100.0%

②今回の意見交換会で知った内容は業務(活動)に活かせる

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	2	12.5%
②そう思う	10	62.5%
③あまりそう思わない	1	6.3%
④そう思わない	0	0.0%
無回答	3	18.8%
計	16	100.0%

問5. 本日の意見交換会について、ご意見やご感想をお書き下さい

①食品安全に関して、今、あなたは何に関心をお持ちですか。

2	トランス脂肪酸についてもネットでみるといろいろ情報があふれています。どれが正しいか、消費者にはよくわかりません。消費者の情報処理の力を上げるには？よろしくご指導下さい。
3	遺伝子組み換え食品(大豆、トウモロコシ、小麦等)の安全性
4	放射性物質
5	日本の生産物は安全と考えています。情報公開の維持と広報(一般消費者に対して)が必要。
6	食の安全安心に関する教育をいかに効果的に行うか(授業内容の改善)。
7	FSSC22000を始めとするシステム運用
8	食品表示、特に栄養成分の表示など
9	食品の原産地表示
10	本日のテーマでもある脂肪酸について 先日、「肺線維症」の発症に脂肪酸が関係していることを群馬大、筑波大の研究チームが突き止めたというニュースがあった。もっと詳しく知りたいと思っています。
12	食品表示
15	農薬関係(残留農薬、農業方法など)
16	日本の物に安心して利用しています。

②あなたのお住まいの地域が抱えている食品安全の課題は何ですか

2	個人的ですが、家庭菜園など、安易に農薬を使いすぎていると思います。農業以外の害虫防除をもっと広めて欲しいです。
6	特にないが、住民に対するリスクコミュニケーションが十分かどうか確認する必要がある。
10	放射能について
12	特にありません。
16	特になし。

③国の食品安全行政と地方公共団体との連携をどのように進めたらよいと思いますか。

2	国は国、県は県、市は市、よく連携されているか分かりません。それぞれの立場から1つの会場で討論会などあるとよいと思います。
4	消費者を巻き込んだ中で実施
6	今回のようにリスク評価(食品安全委員会)と県とのコラボは大変良い取組かと思えます。群馬県のリスクコミュニケーションにも奥行きが出ると思われれます。
9	小中学校で「バランスのよい食事」教育の強化、マスコミへの情報提供
10	生活者ともしっかり連携できる仕組みができるといいと思います。国と地方で話し合い、決定したものを、一般の人が理解しやすいように県のHPなどで公開するなど、情報提供をしていただきたいです。
16	安全委員会の進め方で意見交換をしたらいいのではと思います。

④その他、本日の意見交換会に関するご意見やご感想を自由にお書きください。

2	食教育がとても大事だと思います。特に子育て世代、子供達など…。
4	特になし
5	食品の安全に関して、正しい情報の発信を、消費者にうかがっていくことが大切と考える。
6	今後も食品安全委員会との連携を行ってほしい。
10	「トランス脂肪酸は怖いもの」というイメージが先行しています。今後の表示について、マスコミの立場としては、伝え方に気を配っていく必要があると思います。消費者の立場としては、もっと一般の方に分かりやすく理解してもらえるように、それ以前に「バランスのいい食事が大切！！」ということを強調した上で、表示などを取り入れていく必要があると考えます。
12	資料の事前配付は非常に有意義です。どんなことを論じられるかがわかっているならば、それに対応して知るべきことを調べられるし、疑問な点もピックアップ可能です。これ以降もぜひお手数をお願いしたいと思います。
15	時間がないこともあると思いますが、質問内容をこの場で自分も聞きたいと思いました。正しい情報のあり方を考えていってほしい話題なのかと思いました。
16	はずかしながらとても勉強になりました。知らないことが多すぎました。今日の話をお話の機会に話せる機会があったらと思います。

